

めだか

2024年

Vol.18

令和6年

蓮田一心会病院 各部署の取組をご紹介します

診療部

診療部は内科を担当している田幡院長以下、透析科、小児科、糖尿病内科合わせて計6名の常勤医と、複数の外来非常勤医からなる医師集団です。外来や入院診療の他に健診や人間ドック、予防接種、訪問診療、各種検査なども分担して行っています。2022年9月に血管外科医が透析科に加わったことでVA（透析シャント）センターが設立され、送迎サービスの開始とともに外部透析施設からの透析シャント不全の治療依頼件数が増加しています。また、2024年1月からは念願の常勤整形外科医が着任されることとなり、常勤医は計7名となります。詳細は別稿に譲りますが、診療内容のさらなる充実が期待されます。診療部は本館3階に「医局」と呼ばれる部屋があてがわれていますが、興味のある方は訪ねてみてください。 診療部長 正田（副院長）



■ 診療部 DATA

常勤医師 7名
(内科 1名・VA 管理 2名・透析管理 1名・小児科 1名・糖尿病内科 1名・整形外科 1名)
非常勤医師 (2023.12 現在) 30名

看護部

○看護部インスタグラム始めました！

今年度より、主任会が主体となり看護のやりがいや魅力を見つけ、SNSを通じて、蓮田一心会病院で活躍する看護部の魅力を発信しています。是非ご覧ください！



■ 看護部 DATA

看護師 79名
准看護師 4名
看護補助者 20名
103名 (2023.12現在)

○ふれあい看護体験実施しました。

11/25（土）看護の仕事に関心のある近隣の男子高校生3名が、ふれあい看護体験に来てくれました。院内のいろいろな職種のスタッフから業務説明を受けたり、血圧測定などの業務体験を通して看護に触れてもらいました。4年ぶりの開催となり、私たちにとっても刺激となる良い機会となりました。また来年も企画し、看護の道に進む後輩たちが増えるよう取り組んでいきたいと思ひます。



看護部 高村

薬剤科

活用しています

お薬手帳



「お薬手帳」は、あなたが使っているすべての薬を記録するための手帳です。医師や薬剤師などがお薬手帳からあなたの使っているすべての薬を把握できるよう、お薬手帳はひとつにまとめて、継続して記録するようにしましょう。

薬局では、薬剤師が手帳を見て、副作用や飲み合わせ、薬の量が適切かどうかなどをチェックします。また、薬剤師が医師から処方された薬の名称、用法などを記入します。ご自身でも、服用後の体調変化があったときや、自分で購入した薬などを飲んだときに記入するようにしましょう。

「お薬手帳」は、医療機関や薬局を利用する際には必ず持って行き、医師や薬剤師などに提示しましょう。

外来受診時、お薬手帳の活用はここ最近では当たり前になっていると思います。入院時も今飲みのお薬と一緒に、ご持参ください。入院中もご持参薬を服用継続いただくことの多い当院では、服用の薬剤の名称、用量、メーカーまで正確に記載されているお薬手帳は大変役立ちます。また他院他科からのお薬の情報もわかります。

退院時にはお薬が中止、変更になった記録になり、かかりつけ薬局にお知らせできます。また入院中に他院に受診ということもありますが、今服用中のお薬情報をお伝えし、それに対するお返事をいただいたりします。

福島で東日本大震災に被災し、避難生活をしていた方が、その際、お薬手帳を携帯していて、大変役立ち周りの人にも活用をお勧めしているというお話を聞きました。災害時のためにも継続した記録をつけましょう。

薬剤科 小松崎



■ 薬剤科 DATA

常勤4名 非常勤1名

臨床工学科 透析と臨床工学科について

臨床工学士とはメディカルスタッフの一職種であり、現在チーム医療に不可欠な医療機器のスペシャリストです。医師の指示の下に、生命維持管理装置の操作及び保守点検を行う事を業とする医療機器の専門医療職種とも言えます。その中で当院の臨床工学技士は、透析監視装置やその他の医療機器の操作、保守管理を行い、医師・看護師のチーム医療の一員として活躍している業種であり、エコー検査やシャントPTAにも参入し業務も多岐に渡り、活躍する場面も増えています。

当院の特徴としては、透析に特化した病院であり、透析ベッド92床270名の患者を受け入れしています。その中で、コロナが流行した時に導入した顔認証システムは、体重カードから顔認証と体温測定を同時に行うことで感染リスクを軽減する役割をしています。

最近では、透析開始時に行う穿刺困難な患者に対し、エコー下穿刺を行っております。これにより穿刺（透析を行う際針を刺す業務）トラブルが軽減され安全、安心な透析医療の提供に貢献しています。

臨床工学科 山田



■ 臨床工学科 DATA

常勤25名 非常勤2名

栄養科

1. 入院の栄養管理

当院では病棟別管理栄養士を配置し、入院患者さんの栄養状態維持や改善を目指し栄養サポートを行っています。又、毎週各医師毎の病棟チームカンファレンスや褥瘡回診等チーム医療に参加しています。

入院時栄養指導；食事療法が必要な患者さんに医師の指示に基づき随時行っています。



《対応可能食》 一般食／治療食／嚥下調整食

行事食・郷土料理 各1回以上／月 実施

2. 外来の栄養管理

生活習慣病・慢性腎不全・摂食嚥下障害・癌等、外来患者さんを中心に個々の食事内容、家庭環境、生活習慣、年齢等を考慮しそれぞれの患者さんに合わせたテーラーメイドの栄養指導を行っています。上記疾患のほか「体重が減った」「食が細くなった」等食事について話を聞いてみたい方は医師に申し出て希望日・時間をご予約下さい。

月～金曜日

午前 10：00～12：00

午後 14：00～16：00

土曜日

午前 10：00～12：00

午後 無し

他、相談に応じます

3. 外来透析の栄養管理

透析前後の食事を希望される方は、全予約制で食事の提供を行っています。透析室看護師にご相談ください。(日本摂食嚥下リハビリテーション学会嚥下調整食分類2021対応可)

栄養科 工藤

スタッフ構成 (延べ数) 2024.1 現在

■ 栄養科 DATA

| | | | |
|-------------|----|-------------|----|
| 管理栄養士 | 2名 | 在宅栄養専門管理栄養士 | 1名 |
| 糖尿病療養指導士 | 1名 | 栄養経営士 | 1名 |
| 病態栄養専門管理栄養士 | 1名 | 調理師 | 4名 |
| NST 専門管理栄養士 | 1名 | 調理助手 | 2名 |

医事課

病院事務は、医療機関における重要な役割を果たす職種の一つです。病院事務は患者さんと医療スタッフとの円滑なコミュニケーションを支援し、医療記録の管理、予約の調整、医療請求の処理、保険情報の管理など幅広い業務を担当します。

私たちは患者さんに対する対応が特に重要で、丁寧かつ効率的な対応が求められます。医療倫理や患者さんのプライバシーを守りながら、業務を行います。また、接遇や診療費の請求に関する知識も必要です。

病院事務は医療チームの一員として、効率的な病院運営に貢献し、患者の満足度向上に寄与します。質の高い医療サービスを提供するために、日々業務を行っています。

医事課 保坂



■ 事務職 DATA

常勤 44名
 非常勤 9名
 医事課・総務課・経理課・相談室・
 診療情報管理室・医師事務作業補助・クラーク

褥瘡管理室

地域に向けた傷の管理や足病の予防に取り組んでいます。
当院訪問看護ステーションでは『傷と足の相談屋さん』として

在宅での傷の処置の相談をしたい…

どの病院に受診すればいいかわからない…

退院後の褥瘡や傷を訪問看護でみてほしい…

などの相談がいつでも受けられます。

是非、こちらの QR コードよりご相談ください。



※訪問看護の方とともに、介護保険で月 1 回
専門的な床ずれの処置にお伺いできます。

※外来では、タコウオノメ・爪切り・巻き爪
足の虚血検査と紹介・糖尿病の足壊疽予防ケアなど
フットケアが受けられます。 褥瘡管理室 藤井

■ 褥瘡管理室 DATA

常勤1名（皮膚排泄ケア認定看護師）

リハビリテーション科

当院リハビリテーション科は理学療法士 4 名、作業療法士 1 名、鍼灸あん摩マッサージ師 1 名、リハ助手 1 名で構成されています。医師の指導のもと、怪我や病気によって日常生活動作や身体機能が低下した入院患者さんに対し、起きる、座る、食べる、立つ、歩く等の動作獲得の手助けを行います。また、整形外科を受診しリハビリオーダーが出た外来患者さんに対して物理療法を用いた痛みの緩和、マッサージ、関節可動域拡大、筋力強化、バランス機能向上等のリハビリを行っています。

当院では 2023 年 1 月より専従の整形外科医師の診察がスタートします。手術後や骨折後、ヘルニアや脊柱管狭窄症、変形性関節症、肩関節周囲炎などの対象疾患でリハビリを希望される方は整形外科医にご相談下さい。

リハビリテーション科 片岡



■ リハビリテーション科 DATA

理学療法士5名 作業療法士1名

検査を受けてみませんか？

検査時間は 30 ～ 60 分（予約制）。最適な検査を行うため、体の部分によってご飯を抜いたり深呼吸したり、体位を変えたりとご協力をお願いしております。

体の不調時は受診していただき先生にご相談ください。

健康が気になるときは「人間ドック」があります。

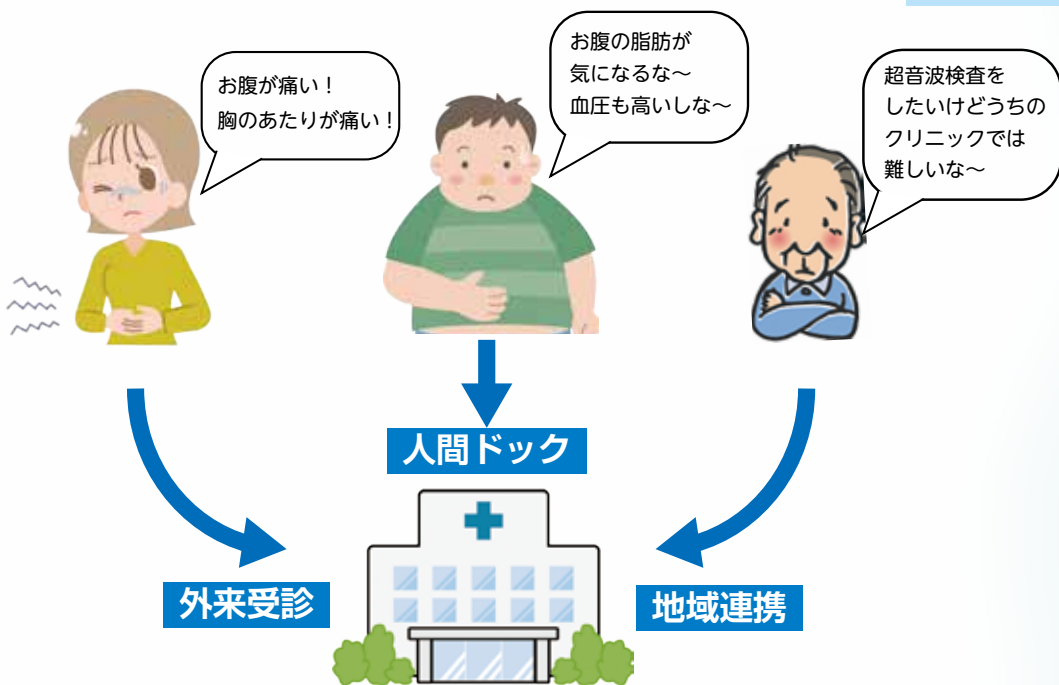
また、かかりつけ医は他にあるけど、そこでは検査ができない時そのかかかりつけ医の先生からのご依頼で検査ができる場合もあります。

当院ホームページ・右側の「外来診療受診」、「人間ドック・検診案内」、「地域の医療機関の方」をご覧ください。電話でお問い合わせください。

検査科 荒木

■ 検査科 DATA

常勤7名 非常勤1名



整形外科常勤 森田裕之医師



蓮田一心会病院整形外科に常勤医師が着任する事となりました。これまで非常勤医師複数体制で行ってまいりましたが、これまで以上に交通事故外傷や高齢者・透析患者の転倒による骨折への対応、救急受入や入院診療の開始など整形外科診療が大幅に拡充されます。また、リハビリ患者への診療や近隣の高齢者施設連携や訪問診療分野も充実させていく計画としております。何卒よろしくお願い致します。

診療科目

内科・消化器内科・循環器内科・呼吸器内科・腎臓内科・糖尿病内科・人工透析内科・外科・整形外科・脳神経外科・耳鼻咽喉科・小児科・皮膚科・泌尿器科・リハビリテーション科

※曜日により診療科目がかわります

診療時間

受付時間 午前8:00~12:00 午後1:00~5:00
 診察時間 午前9:00~12:30 午後2:00~5:30
 休診日: **土曜日午後**・日曜・祝日

- ◆法定予防接種、乳児健診、内視鏡検査は予約制となっております。
- ◆外来透析・夜間透析を実施しております。

蓮田一心会病院 理念

「私たちは医の心を重んじ、信頼される医療を行います」

- 【 患者さんの悩み、苦しみ、痛みと共に感じる心
- 【 患者さんに慰めの手、いたわりの手が自然に出る心
- 【 患者さんに真実を伝えて、納得、同意を得られるように努める心
- 【 患者さんのために尽くす心

当院へのアクセス



JR 宇都宮線蓮田駅西口駅前

〒349-0123 埼玉県蓮田市本町 3-17
 TEL.048-764-6411 FAX.048-764-1717
 ホームページ: <http://www.hasuda-issin.jp/>



当院は、敷地内全面禁煙
 となっています。

入院中は健康維持、受動喫煙防止のため禁煙にご協力をお願いいたします。当院は近隣の禁煙運動にも積極的に協力しております。

